

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.190

ギャラリー通信

Feb 2025

<https://www.silkland.co.jp>



《明日への歌》F10

～花と夢と愛・心の贈りもの～

前田 麻里 展

2月2日(日)～15日(土)

11:00-19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後4時閉廊

作家在廊日 2/2(日)、5(水)、8(土)、12(水): 午後1～5時、15(土): 午後1～4時

※ 状況により来場予定日に変更になることもございます。詳しくは当画廊までお問い合わせ下さい。

ごあいさつ

竖琴やバイオリンを奏でる少女や妖精たち、金色のラッパを吹いて星を作る少年、いつも寄り添ってくれる鳥や動物たちと共に描かれる風景には心地よい風が通り抜けていく世界観が広がります。

当画廊8回目の個展を開催する前田麻里先生からは常に夢を運び届けてくれるようなファンタジックなテーマが、銀河や湖の畔、深い森の奥を舞台に展開していきます。舞台美術や劇中絵画、空間を生かしたインスタレーションにも創作の幅を持つ作風は、キャンパス上の物語をさらなる想像力で、様々な場所へ私たちを運んで行ってくれることでしょう。

どうぞこの機会にご高覧くださいますようお願い申し上げます。

2025年1月

シルクランド画廊



《夢を届けて》F4



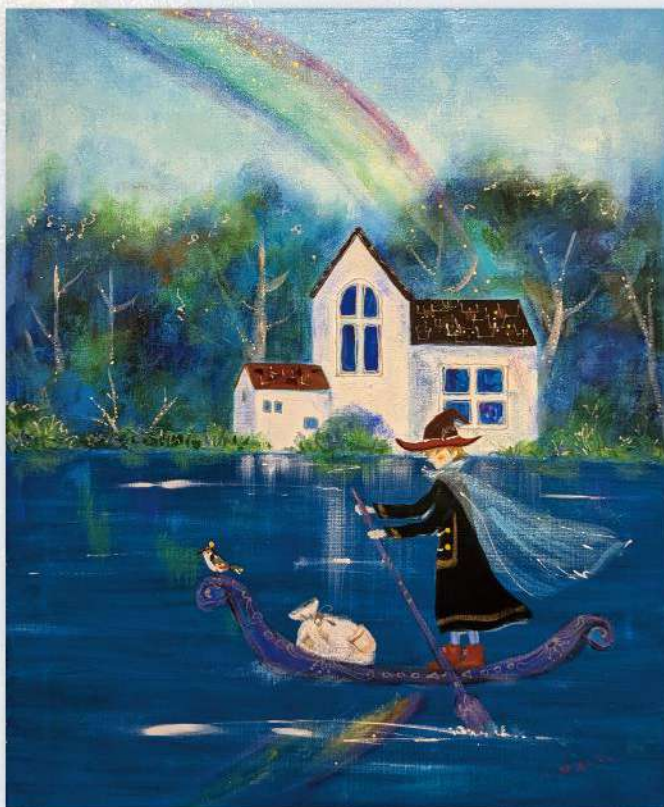
《風のスケッチ》F6



《明日は晴れる》F4



《実りの村》F4



《虹の生まれるところ》F12

前田 麻里 作品号単価 : 5万円



《月の船》F3



《「アンネのバラ」の詩》F3



《花火》F4



《夜明けへ》F30



《三日月山を訪ねて》F8

【画廊移転のご案内と銀座既存店舗での展示について】

2/16 sun - 3/9 sun 常設展

シルクランド画廊はビルの建て替えに伴い、今年3月末に京橋へ移転することになりました。
新店舗住所: 中央区京橋2-5-22 キムラヤビル1階 ※ 銀座線京橋駅徒歩1分 JR東京駅徒歩10分
新店舗の営業開始日は決まり次第改めてご案内させていただきます。



《星をつくる少年》F8



《星の瞬く街》F12



画集・カレンダー・ポストカードの他
グッズも多数取り揃えております。



《木の実の森で》F3



《森の友達》F3

前田 麻里 略歴 Mari Maeda

神奈川県川崎市に生まれる

1989年 創作画人協会 新人賞受賞 / 1995年 朝日チューリップ展大賞 受賞 / 1997年 現代具象展出品
 2007年 創作画人 協会展 文部科学大臣賞受賞 / 2013年 群馬県伊香保「保科美術館」にて特別展開催
 2014・16年 演劇ユニット、テトラクロマットに舞台使用絵画提供及び絵画展示 / 2017年 舞台「しあわせの
 タネ」宣伝美術担当、舞台マサオブション第一回公演「ある写真館のはなし」フライヤー使用絵画制作及び
 舞台使用絵本の絵を担当する / 2018年 アートいちほら2018 前田麻里×坂口理子×マサオブション「時
 速30kmの旅」(春・始発駅 秋・乗換駅) / 2019年 日経アートで紹介される / 2020年「アートにエールを！
 東京プロジェクト」においてダンスシアターユニット「マサオブション」の動画作品に劇中絵画として参加
 2021年 房総里山芸術祭 いちほらアート×ミックス2020+前田麻里×坂口理子×マサオブション「時
 速30kmの旅」(終着駅) / 2022年 音枕OtomakuRa主催・ヴィヴァルディ「四季」のコンサート(梶野絵奈独奏、
 於三鷹市芸術文化センター風のホール)に絵本原画制作として参加 / 2024年 ムケイチョウココラボ絵本
 「コロニスと白いカラス」原画制作、百年後芸術祭-内房総アートフェス「終着駅」にて美術を担当
 現在 創作画人協会会員・日本美術家連盟会員



シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

<https://www.silkland.co.jp> e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

